

平成27年3月25日

一般国道158号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））に係る業務実施計画の変更について  
（申請）

2中「新設、改築又は修繕に係る工事の内容（）」の次に「特定更新等工事を除き、」を加え、「修繕に係る工事（機構）」を「修繕に係る工事（特定更新等工事を除き、機構）」に改める。

5中「第6号」を「第7号」に改める。

別紙1を次のとおり改める。

## 修繕に係る工事の内容

## 別紙1

### 工事の内容

会社が行う高速道路の管理のうち、修繕に係る工事(特定更新等工事を除き、機構が会社からその費用に係る債務を引き受けるものに限る)で行う工事の内容は、以下のとおり。

ただし、固定資産について支出する金額で、

- ①当該資産の使用可能期間を延長させる(耐久性を増す)部分に対応する金額、
  - ②その支出の時ににおける当該資産の価額を増加させる(価値を高める)部分に対応する金額、
- の何れかに該当するものに限る。

(ただし、災害復旧に係る部分を除く。)

### 工事の内容

1. 橋梁修繕
2. トンネル修繕
3. のり面修繕
4. 土工修繕
5. 舗装修繕
6. 交通安全施設修繕
7. 交通管理施設修繕
8. 渋滞対策
9. 休憩施設修繕
10. 雪氷対策施設修繕
11. 震災対策
12. 環境対策
13. トンネル防災
14. のり面防災
15. 雪害対策
16. のり面付属物設置
17. 橋梁付属物設置
18. トンネル施設修繕
19. 電気施設修繕
20. 通信施設修繕
21. 建築施設修繕
22. 機械施設修繕

別紙4を次のとおり改める。

## 道路資産の貸付料の額

中日本高速道路株式会社に対する道路資産の貸付料

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構築物等分		
				うち盛土・切土・のり面構造物等分	うち橋梁・トンネル等分
H 1 8	(444百万円) 479百万円	(8百万円) 10百万円	(41百万円) 54百万円	(17百万円) 0百万円	(24百万円) 54百万円
H 1 9	(397百万円) 453百万円	(27百万円) 31百万円	(140百万円) 160百万円	(58百万円) 0百万円	(82百万円) 160百万円
H 2 0	(362百万円) 433百万円	(24百万円) 29百万円	(128百万円) 153百万円	(53百万円) 0百万円	(75百万円) 153百万円
H 2 1	(326百万円) 381百万円	(22百万円) 26百万円	(115百万円) 135百万円	(48百万円) 0百万円	(67百万円) 135百万円
H 2 2	(253百万円) 362百万円	(17百万円) 24百万円	(89百万円) 128百万円	(37百万円) 0百万円	(52百万円) 128百万円
H 2 3	(177百万円) 219百万円	(2百万円) 5百万円	(8百万円) 24百万円	(0百万円) 0百万円	(8百万円) 24百万円
H 2 4	(150百万円) 212百万円	(1百万円) 5百万円	(4百万円) 26百万円	(0百万円) 0百万円	(4百万円) 26百万円
H 2 5	(124百万円) 204百万円	(-1百万円) 4百万円	(-5百万円) 23百万円	(0百万円) 0百万円	(-5百万円) 23百万円
H 2 6	(337百万円) 353百万円	(-15百万円) -37百万円	(-77百万円) -191百万円	(0百万円) 0百万円	(-77百万円) -191百万円
H 2 7	312百万円	12百万円	61百万円	0百万円	61百万円
H 2 8	288百万円	10百万円	52百万円	0百万円	52百万円
H 2 9	263百万円	8百万円	42百万円	0百万円	42百万円
H 3 0	239百万円	6百万円	33百万円	0百万円	33百万円
H 3 1	239百万円	6百万円	33百万円	0百万円	33百万円
H 3 2	236百万円	6百万円	32百万円	0百万円	32百万円
H 3 3	234百万円	6百万円	31百万円	0百万円	31百万円
H 3 4	234百万円	6百万円	31百万円	0百万円	31百万円
H 3 5	235百万円	6百万円	31百万円	0百万円	31百万円
H 3 6	299百万円	10百万円	54百万円	0百万円	54百万円
H 3 7	298百万円	10百万円	54百万円	0百万円	54百万円
H 3 8	297百万円	10百万円	53百万円	0百万円	53百万円
H 3 9	298百万円	10百万円	54百万円	0百万円	54百万円
H 4 0	296百万円	10百万円	53百万円	0百万円	53百万円
H 4 1	295百万円	10百万円	52百万円	0百万円	52百万円
H 4 2	292百万円	10百万円	52百万円	0百万円	52百万円
H 4 3	291百万円	10百万円	51百万円	0百万円	51百万円
H 4 4	286百万円	9百万円	50百万円	0百万円	50百万円
H 4 5	282百万円	9百万円	48百万円	0百万円	48百万円
H 4 6	277百万円	9百万円	46百万円	0百万円	46百万円
H 4 7	230百万円	6百万円	29百万円	0百万円	29百万円
H 4 8	226百万円	5百万円	28百万円	0百万円	28百万円
H 4 9	146百万円	1百万円	7百万円	0百万円	7百万円

(注1) 平成18年度から平成25年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を、平成26年度の上段( )内は計画値、下段は実績見込み値を記載している。

別紙5を次のとおり改める。

## 計画料金収入の額



## 中日本高速道路株式会社における計画料金収入

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	(763百万円) 828百万円
H 1 9	(726百万円) 811百万円
H 2 0	(684百万円) 782百万円
H 2 1	(645百万円) 726百万円
H 2 2	(574百万円) 701百万円
H 2 3	(499百万円) 561百万円
H 2 4	(471百万円) 552百万円
H 2 5	(437百万円) 534百万円
H 2 6	(658百万円) 700百万円
H 2 7	633百万円
H 2 8	608百万円
H 2 9	583百万円
H 3 0	558百万円
H 3 1	557百万円
H 3 2	554百万円
H 3 3	553百万円
H 3 4	552百万円
H 3 5	552百万円
H 3 6	616百万円
H 3 7	615百万円
H 3 8	614百万円
H 3 9	614百万円
H 4 0	612百万円
H 4 1	611百万円
H 4 2	609百万円
H 4 3	607百万円
H 4 4	602百万円
H 4 5	598百万円
H 4 6	594百万円
H 4 7	591百万円
H 4 8	586百万円
H 4 9	397百万円

(注1) 平成18年度から平成25年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を、平成26年度の上段( )内は計画値、下段は実績見込み値を記載している。

別紙6を次のとおり改める。

## 【機構の収支予算の明細】

一の路線・一般国道158号(中部縦貫自動車道(安房峠道路))

[ 百万円(消費税込み) ]

		未償還残高(期首)			会社からの引受け債務			収入			支出			収支差
		債務残高(期首) <sup>(注1)</sup>		出資金	有利子借入金	社会資本借入金	無利子借入金	貸付料	占用料等	出資金等	管理費等	支払利息	無利子貸付金	
		有利子借入金	社会資本借入金											
2006年度	平成18年度	4,279	0	0	0	0	0	479	0	0	23	68	0	387
2007年度	平成19年度	3,892	0	0	0	0	0	453	0	0	22	62	0	369
2008年度	平成20年度	3,523	0	0	4	0	0	433	0	0	21	54	0	358
2009年度	平成21年度	2,043	0	0	7	0	0	381	0	0	18	32	0	331
2010年度	平成22年度	1,719	0	0	2	0	0	362	0	0	17	26	0	319
2011年度	平成23年度	2,136	0	0	2	0	0	219	0	0	-123	31	0	312
2012年度	平成24年度	1,826	0	0	16	0	0	212	0	0	10	28	0	175
2013年度	平成25年度	1,667	0	0	0	0	0	204	0	0	10	25	0	169
2014年度	平成26年度	1,498	0	0	889	0	0	353	0	0	-40	23	0	370
2015年度	平成27年度	2,017	0	0	141	0	0	312	0	0	12	27	0	272
2016年度	平成28年度	1,886	0	0	143	0	0	288	0	0	11	27	0	251
2017年度	平成29年度	1,778	0	0	144	0	0	263	0	0	9	27	0	227
2018年度	平成30年度	1,695	0	0	146	0	0	239	0	0	6	28	0	205
2019年度	平成31年度	1,637	0	0	147	0	0	239	0	0	6	28	0	205
2020年度	平成32年度	1,579	0	0	147	0	0	236	0	0	7	28	0	201
2021年度	平成33年度	1,525	0	0	148	0	0	234	0	0	6	28	0	199
2022年度	平成34年度	1,473	0	0	148	0	0	234	0	0	6	30	0	198
2023年度	平成35年度	1,423	0	0	147	0	0	235	0	0	7	32	0	196
2024年度	平成36年度	1,374	0	0	147	0	0	299	0	0	11	34	0	254
2025年度	平成37年度	1,267	0	0	148	0	0	298	0	0	10	35	0	253
2026年度	平成38年度	1,163	0	0	148	0	0	297	0	0	11	34	0	252
2027年度	平成39年度	1,058	0	0	148	0	0	298	0	0	11	32	0	255
2028年度	平成40年度	951	0	0	148	0	0	296	0	0	11	30	0	255
2029年度	平成41年度	844	0	0	148	0	0	295	0	0	10	27	0	258
2030年度	平成42年度	734	0	0	147	0	0	292	0	0	10	23	0	259
2031年度	平成43年度	622	0	0	147	0	0	291	0	0	11	19	0	261
2032年度	平成44年度	508	0	0	147	0	0	286	0	0	10	15	0	261
2033年度	平成45年度	394	0	0	148	0	0	282	0	0	10	10	0	262
2034年度	平成46年度	280	0	0	148	0	0	277	0	0	9	6	0	262
2035年度	平成47年度	166	0	0	148	0	0	230	0	0	6	2	0	222
2036年度	平成48年度	92	0	0	148	0	0	226	0	0	5	0	0	221
2037年度	平成49年度	20	0	0	125	0	0	146	0	0	1	0	0	145
2038年度	平成50年度	0	0	0										
計					4,277	0	0	9,189	1	0	154	870	0	8,165

(注1) 上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業のため、平成20年度において一般会計に承継する機構債務を反映し、平成22年度及び平成25年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。

(注2) 平成18年度から平成25年度までは実績値を、平成26年度は実績見込値を記載している。

(注3) 端数処理の関係上、計が合わないことがある。

添付書類

- 別添 1 一般国道 158 号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））に関する協定
- 別添 2 貸付料及び貸付期間算出の基礎を記載した書類
- 別添 3 推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類